

「原水爆禁止2019年世界大会」へのメッセージ

「原水爆禁止2019年世界大会」のご盛会をお祝い申し上げますとともに、世界の平和を願い、核兵器廃絶運動を展開してこられた皆様方のご努力に対しまして、心から敬意を表します。

さて、近年の国際情勢は、核軍縮や核不拡散に向けた国際的潮流が大きな力となってきている一方で、今もなお世界には13,000発を超える核兵器が存在し、未だに核兵器の拡散や使用の危険さえ憂慮されています。

これを契機に、我々は核兵器による唯一の被爆国として、また核兵器のない平和な世界を希求する国として、核兵器の廃絶と世界の恒久平和の実現をこれまで以上に強く訴えていかなければならないと考えております。

私といたしましても、「核兵器のない平和で公正な世界」の実現に向け、平和で住みよい郷土を築き、後世に引き継ぐため、今後も努力して参りたいと存じます。

結びに、原水爆禁止世界大会実行委員会のますますのご発展と本大会が核兵器廃絶や国際社会の平和と安定の実現に向けた大きな力となりますことを祈念し、メッセージといたします。

2019年7月3日

長崎県島原市長 古川 隆三郎